

お薬手帳をご活用ください

薬剤部長 山本 修也

春暖の候、皆様におかれましてはますますご健勝ことと心からお喜び申し上げます。

平素より上越総合病院に格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

薬剤部では、患者さんへ安心・安全な薬物療法を提供するために様々な取り組みを行っております。診療（薬剤業務）におきましては、調剤・服薬指導だけでなく、院内製剤、抗がん剤調製、医薬品情報管理業務、薬物血中濃度モニタリングなどに加えて、病棟に薬剤師を配置し、より適切な処方提案を行うなど、他の医療スタッフと協力できる体制を構築しております。

また、診療だけでなく、研究、教育、さらに社会貢献を遂行できるように日々研鑽しております。院内・院外の様々な職種の方々と協力して上越の地域医療に貢献していきたいと考えております。

地域医療を行うにあたって重要なアイテムとしてお薬手帳があります。

患者さんが町の医院から、どんなお薬を処方されて飲んできたか、今までにどんなお薬が身体にあわなかったかという情報は薬局にあります。

病院に入院すると、入院中に使ったお薬の情報や、使ったけれども副作用が出たお薬の情報は病院に残ります。病院の薬剤師は患者さんの「かかりつけ薬局」がどこなのかが分かりません。薬局にも病院にも薬剤師がいますが、薬局の薬剤師は、患者さんが入院したことを知る事ができません。そんなときの為のお薬手帳です。お薬手帳は薬局でだけ見せるものではありません。病院の医師や薬剤師にも見せてください。病院の薬剤師がお薬手帳に記入した薬局に詳しいことを問い合わせします。

お薬手帳1冊で、薬局の薬剤師と病院の薬剤師が患者さんのために連携できます。

患者さんが使ってきたお薬の歴史は、医師がお薬を使ううえでとても大切な情報です。

病院の薬剤師を通して、病院の医師にもきちんと伝わります。

病院の薬剤師は、入院中の患者さんが正しく安全にお薬が使用できるようにいろいろな工夫をしています。また、入院中に患者さんが経験したお薬による副作用の情報なども記録されます。患者さんが二度と同じ副作用にあわないようにするためには、この情報が病院の外の医師や薬剤師に伝わらないといけません。病院の薬剤師は患者さんが退院するときに必要であれば退院後のお薬について説明し、入院中のお薬に関する情報をお渡すことがあります。

この、退院後のお薬や入院中のお薬についての説明書を「退院時服薬指導書」と呼んでいます。この説明書は、退院後に患者さんご自身でかかりつけの薬局へお持ちいただくこととなります。薬局では、薬剤師が病院の薬剤師から提供された情報を参考に調剤をします。そうすることによって、入院中から退院後まで継続した薬物治療が受けられます。

是非ともお薬手帳をご活用ください。

今後も引き続き、患者さんに安心安全な薬物治療を提供できるよう、また、ご期待に応えることができるよう取り組んでまいります。今後もご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。



医療機関様からのご紹介・お問い合わせは

上越総合病院 地域連携センター

電話 025-524-3000 (代表)

FAX 025-524-3140 (直通) まで

○リハビリテーション科紹介

リハビリテーション科 技師長 猪爪 一也

リハビリテーション科は理学療法士16名、作業療法士6名、言語聴覚士3名、事務員1名で構成されており、そのうち理学療法士3名、作業療法士1名を併設老人保健施設「アルカディア上越」に配置、理学療法士1名を訪問看護ステーション「テンダー上越」に配置しています。

当院でのリハビリテーション対象の患者さんは入院・外来共に幼児から超高齢者まで幅広い方々を対象としており個別性を重視しリハビリテーションを提供しています。

また疾患別リハビリテーションの他に、難病患者リハビリテーションや心臓リハビリテーションなど当院の特色を活かしたリハビリテーションも提供しています。

リハビリテーション業務以外の院内活動として栄養サポートチーム、緩和ケアチーム、認知症サポートチーム、排尿自立支援チームなどの患者支援チームにも在籍、診療科別のカンファレンスや退院支援カンファレンスにも参加し、多職種連携を行いながら患者様のより良い生活を目指しサポートを行っています。



また院外活動としてJA主催の健康教室への講師派遣、上越市の介護予防事業への講師派遣、社会人スポーツチームへの指導・帯同なども行っています。

今後もリスク管理を十分行いながら患者さん一人一人に寄り添ったリハビリテーションを提供し、上越地域の地域医療に貢献できるようにスタッフ一同で取り組んでいきますのでよろしくお願い致します。



2019年2月21日（木）に上越総合病院院内集談会が開催されました。院内集談会とは院内の各部署から日頃の業務の成果や研究の結果等を多職種に向け発信する年に1回の発表の場です。例年各職場から素晴らしい演題発表があり、職員の意識向上にも一役買っております。

今年は『多職種連携』に焦点を当てた内容が多く、「チーム医療」の大切さを感じさせる集談会となりました。医師、看護師、薬剤師、検査技師、放射線技師等々さまざまな職種が働く病院において多職種連携は必要不可欠であり、だからこそ自分たちの職場以外の職種や部署にはどんな仕事があり、どんな工夫やアイデアで業務改善を図っているのかを知り、理解することはとても有意義なことです。

集談会に参加した院内の多くのスタッフは、これからも患者さまを中心としたより良い「チーム医療」をめざし、日々成長していきたいと考えています。そして医療を通じて上越地域の発展に貢献できる病院であり続けたいと再認識できた素晴らしい機会となりました。

平成30年度 上越総合病院院内集談会プログラム

開催日時：平成31年2月21日（木）17：20スタート

場 所：講 堂

I 開会あいさつ 病院長 籠島 充

II 演題発表 座長 副院長 藤田亘浩

1. 当院における専門・認定看護師の活動 専門・認定看護師会
保健師 峰村奈津美
 2. 当院におけるASTの活動について
薬剤部 主任薬剤師 江口裕子
 3. メトロンダゾールゲルの使用により乳癌によるがん性皮膚潰瘍の疼痛と悪臭が改善し、オピオイドの減量が可能となった1症例
薬剤師 村上幸恵
 4. A病院における看護師の退院支援に関する現状と今後の課題
6南病棟 看護師 笹山幸江
 5. 骨粗鬆症 見落としていませんか？～他職種で取り組む骨粗鬆症治療～
整形外科 部長 渡部公正
 6. 当院におけるアドバンス・ケア・プランニング普及への活動と今後の展望 POLSTワーキンググループ
看護師 金井紀江
 7. 当院におけるブルボンウォーターポロクラブ柏崎（水球チーム）のサポート活動の紹介
リハビリテーション科 理学療法士 高橋利一
- III 閉会のあいさつ 実行委員長 副院長 佐藤昭一



ゴールデンウィークの診療についてのお知らせ

今年のゴールデンウィークは10連休となっておりますが、当院では**4月30日(火曜日)・5月2日(木曜日)**を開院日とし外来診療を行います。振替休診日は**7月29日(月曜日)**となります。ご理解ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。尚、ご不明な点がございましたらお気軽に地域連携センターまでお問合せ下さい。

4月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				

5月	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

新潟厚生連 上越総合病院 医師一覧表

H31年4月～

内科	呼吸器	外山 譲二	外科	乳腺	藤田 亘浩	
	呼吸器	清水 崇		消化器	伊達 和俊	
	呼吸器	月岡 啓輔		消化器	小出 則彦	
	呼吸器	坪川 史人		乳腺・消化器	藤田 加奈子	
	消化器	佐藤 知己		消化器	平島 浩太郎	
	消化器	合志 聡		消化器	岡田 修吉	
	消化器	鈴木 庸弘	呼吸器外科	非常勤医師	本間 崇浩	
	消化器	徳永 麻美	脳神経外科		江塚 勇	
	消化器	佐藤 千紘			荒川 泰明	
	腎・糖尿病	亀田 茂美		非常勤医師	亀山 茂樹	
	腎・糖尿病	永野 敦嗣	産婦人科		小幡 宏昭	
内科	清水 夏恵			山岸 葉子		
内科 (非常勤医師)	腎・糖尿病	上野 光博			黒澤 めぐみ	
	糖尿病内分泌	皆川 真一			山本 寛人	
	糖尿病内分泌	笹岡 利安		眼科		佐藤 昭一
	糖尿病内分泌	岡部 圭介				平島 みほ
	血液	野村 憲一			新田 康人	
	和漢	藤本 誠	非常勤医師		三原 美晴	
	和漢	野上 達也	非常勤医師		宮腰 晃央	
総合診療科		大堀 高志	整形外科			渡部 公正
		麻生 祐嗣			相場 知宏	
		近藤 優美			石田 善浩	
循環器内科		籠島 充		非常勤医師	東條 猛	
		塚田 俊一		非常勤医師	金森 昌彦	
		中澤 峻	皮膚科		竹上 與志昌	
		翁 佳輝	泌尿器科		里見 定信	
	西川 賢			鈴木 涼太		
神経内科		福原 信義		非常勤医師	渡部 明彦	
		鈴木 隆		非常勤医師	西山 直隆	
		七澤 繁樹	歯科口腔外科		桑原 徹	
	非常勤医師	春日 健作	麻酔科		朝日 丈尚	
	非常勤医師	徳武 孝允			加藤 晋	
	非常勤医師	畠山 公大			加藤 麻紀子	
	非常勤医師	山口 浩輝	救急科		丸山 正則	
小児科		土谷 修一	放射線科		加藤 洋	
		坂井 知倫	放射線治療科		末山 博男	
耳鼻咽喉科	非常勤医師	高倉 大匡	病理診断科		関谷 政雄	
	非常勤医師	阿部 秀晴	検査科		巻 淵 隆夫	

早朝検査の実施について (予約患者様のみ)

当院では、外来患者様の待ち時間を短縮する取り組みとして、検査の受付時刻を従来の8時30分より30分早めて行っております。それにより患者様にはスムーズに診察を受けて頂けると考えております。